



青少年センターだより 第3号

令和6年3月27日発行
帯広市教育委員会
青少年センター
☎ 0155-65-4161

厳寒のなか、子どもたちで賑わう第61回おびひろ氷まつりを巡回

1月26日（金）～28日（日）に第61回おびひろ氷まつりが開催され、十勝総合振興局と合同で巡回を実施しました。

今年は久しぶりに緑ヶ丘公園一帯での本格開催となりましたが、厳寒のなか、冬のイベントを楽しみにしていた家族連れや観光客約16万人で賑わっており、青少年の姿も多く見かけましたが、問題行動等はなく皆ルールを守ってそれぞれ楽しんでいました。



『子ども110番の家』の登録にご協力を！！

◆市内各小学校ごとに登録しています。

小学校の通学路を基本に保育所や幼稚園の通園路、中学校の通学路などを考慮し、現在約980件の個人や金融機関・コンビニエンスストア・ガソリンスタンドなどの事業所に設置協力をいただいております。



◆『子ども110番の家』ではどんなことをするのか？

逃げ込んできた子どもたちを保護し、状況に応じて110番・119番に通報します。また保護者に連絡して、迎えに来るまで安全を確保します。



◆『子ども110番の家』の旗などの用意はどうすればよいのか？

お申込みを受けた帯広市青少年センターがのぼり旗とポールをお渡しします。

子どもたちの笑顔のために！

『子ども110番の家』の登録・申し込みはこちらまでお願いいたします。



帯広市庁舎8階 帯広市教育委員会
学校教育部 教育総務室 学校地域連携課
青少年センター までご連絡ください。

直通電話0155-65-4161
FAX 0155-23-0161
E-Mail: school_cooperation@city.obihiro.hokkaido.jp



【令和5年度帯広市ネット非行対策講演会】 （演題）『スマホやインターネットの危険性』



令和5年11月1日(水)、帯広市生徒指導連絡協議会との共催のもと帯広市役所10階会議室で、市内の小中高校各教職員を対象に開催しました。

帯広警察署生活安全課少年係長の畠山武久氏が子どもたちを取り巻くインターネットの利用状況について、小中学生の利用が大幅に増加することに伴うトラブル被害に警鐘を鳴らしました。

特に、① スマホを介して性被害にあうのがほとんどである点 ② 青少年のインターネットツールは約96%がスマホである点の2点を説明されました。

- また、①危険サイトを見ない約束を！
②フィルタリングの設定を！
③家庭のルール作りを！

以上3点の指導を徹底していただきたいと話されました。

【社会環境調査を実施！】

令和5年度社会環境調査として、第1回目は7月25日・26日にカラオケ・ネットカフェ・ビデオレンタル店17店舗を、また第2回目は11月21日・24日に図書販売店10店舗を、十勝総合振興局と青少年センター合同で立入調査を実施しました。

いずれの立入調査においても、各店舗は道条例に基づく提示年令確認等の対応については確実に遵守されており、特に問題はありませんでした。また、青少年に関するトラブルはほぼ生じていないことから、今回の立入調査及び日々の巡回活動がトラブルの未然防止に寄与していると思われ、今後とも地道に日々の巡回活動を実施していきます。

【帯広市小中学校校長会との合同巡回を実施！】

令和5年12月22日(金)、2学期の終業式を終えた午後、帯広市小中学校校長会から4名の校長先生をお迎えし、青少年センター指導員4名と2台の公用車を使用して合同巡回を実施しました。

今回は令和6年3月末で閉鎖が決定している「旧長崎屋帯広店」の現況を把握するとともに、車中においてセンター指導員の巡回施設の最新状況や校内生活の状況等の情報交換を行う等、有意義な巡回となりました。

